

SoftLayer が提供する POWER8 as a Service

データとコグニティブ・アプリケーションのためのクラウド・サービス

ハイライト

- クラウド内の高性能なコンピューティング能力への迅速なアクセス
 - 最大限のパフォーマンスを実現する専用のベア・メタル・オプション
 - Powerによるハイブリッド・クラウドの実現で、オンプレミス環境の Power Systems の価値を拡大
-

変化が激しい市場環境において優位性を確保するためには、ビジネス・イノベーションの推進と、コスト管理を両立させる必要があります。コンピューティング・リソースへの高速な自動アクセス、コンピューティング・リソースの使用率の向上、従量課金制を実現するハイブリッド・クラウド・コンピューティングであれば、ビジネス・イノベーションの推進とコスト管理の両方の達成が可能です。そして、ハイブリッド・クラウド・コンピューティングの活用によって、ビジネス・アプリケーションの配信を高速化するとともに、持続的な変革の実現、インサイトの提供、ビジネス上の成果の最大化に向けて迅速に行動できます。

IBM® SoftLayer がベアメタル・サーバーのメニューに追加した POWER8 サーバーであれば、データとコグニティブ・アプリケーションのワークロード向けのプラットフォームとして、クラウドの活用による投資コストの節約と効率化が実現できます。OpenPOWER Foundation のテクノロジーで構築された SoftLayer の POWER8 サーバーは、オペレーティング・システムとしてオープンな Linux を採用しており、SoftLayer のカスタマー・ポータルから容易にオーダーして使用できます。また POWER8 サーバーは、x86 サーバーよりも少ないリソースでビッグデータ処理を迅速化できます。SoftLayer の POWER8 サーバーを活用したハイブリッド・クラウドの実現で、オンプレミス側のコストを抑えながら、迅速な回答が提供できるようになります。

IBM をお勧めする理由

エンタープライズ・グレードのオンプレミス・システム、最高レベルのパブリック・クラウド・インフラストラクチャーのグローバルな展開、ハイブリッド・クラウドのオフリングとサービスという組み合わせを提供するのは IBM だけです。いずれも、オープン・ソースのクラウド管理、オープン・データ・サービス、オープンなイノベーションを中心に構築されています。



特長	メリット
POWER8 アーキテクチャー	<ul style="list-style-type: none"> データとコグニティブ・アプリケーションに最適 データとコグニティブ・アプリケーション向けのサービスにおいて、従来型のクラウド・インフラストラクチャーの平均 2 倍 (コア当たり) のパフォーマンスを実現
サービスとしてのベア・メタル	<ul style="list-style-type: none"> 最適なパフォーマンス、セキュリティ、制御を実現する専用システムとして提供 追加しない限り、仮想化に対するオーバーヘッド損失はゼロ
構成の選択肢	<ul style="list-style-type: none"> 小規模 (POWER8 C812L-S)、中規模 (POWER8 C812L-M)、大規模 (POWER8 C812L-L)、ソリッド・ステート・ドライブ (POWER8 C812L-SSD) の 4 種類の構成が利用可能
一元管理	<ul style="list-style-type: none"> 使用している SoftLayer のクラウド・リソースを 1 つのコンソールで管理することで、管理容易性を実現 多種多様な API により、環境の制御とカスタマイズが可能

詳細情報

SoftLayer の POWER8 の詳細については、日本 IBM の営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。

<http://www.softlayer.com/power-servers>



© Copyright IBM Corporation 2016

日本アイ・ビー・エム株式会社
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Produced in Japan
April 2016

IBM, IBM ロゴ, ibm.com, POWER8, Power Systems および SoftLayer は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

本書の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。すべての製品が、IBM が営業を行っているすべての国において利用可能なものではありません。

結果として、平均で従来型クラウド・インフラストラクチャーの 2 倍の処理を実行してワークロードを最適化するクラウド・コンピューティング・プラットフォームが実現します。

数千のアプリケーションを Linux on Power ですぐに実行できます。詳細なリストは、[developerWorks](#) にあります。最も人気のある IBM のアプリケーションとして、WebSphere (Full と Liberty)、WebSphere MQ、WebSphere Portal、DB2 サーバー、DB2 with BLU Acceleration、IBM Java SDK、Platform Computing ポートフォリオが挙げられます。OpenPOWER で実行するために最適化されたオープン・ソース・アプリケーションとしては、Spark、MariaDB、Cassandra、node.js、PostGres、noSQL/MongoDB、LAMP with Ubuntu、Apache、MariaDB、PHP Zend が挙げられます。

本書に掲載されている情報は特定物として現存するままの状態を提供され、第三者の権利の侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されています。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。



Please Recycle